



長崎明誠高等学校だより

ことのかぜ

令和4年度

第2号

2022.11.21発行

長崎県立長崎明誠高等学校

〒851-3101 長崎市西海町1854番地

TEL 095-884-2543 FAX 095-884-3562

ホームページ <http://www2.news.ed.jp/section/meisei-h/>

<http://www.news.ed.jp/meisei-h/>

メールアドレス meisei-h@news.ed.jp



ことのうみ祭文化の部 三年ぶりに開催！

九月十日(土)～十一日(日)の二日間、三年ぶりに、文化の部、体育の部ともに、コロナ禍前に近い形で実施できました。

文化の部

九月十日(土)、文化部、授業、クラスなどで趣向を凝らした展示、ステージ発表などが行われ、大いに盛り上がりました。生徒会役員をはじめ、経験がなく手探りの状況の中、すばらしいものができあがりました。



12月・1月の主な行事予定

12月

- 4日(日) 修学旅行(2年 ～7日)
- 10日(土) ふれあい看護体験(オンライン・本校)
- 12日(月) 面談集中週(～23日)
- 17日(土) 県下一斉実力(1・2年)
- 23日(金) 全校集会
- 24日(土) 北予備ファイナル(3年 ～25日)
- 26日(月) 冬季補習(～28日)

1月

- 10日(火) 全校集会
- 11日(水) バス路線別集会
- 14日(土) 大学入学共通テスト(3年 ～15日)
- 進研実力(1・2年)公務員模試(2年)
- 25日(水) 第4回考査(3年 ～30日)



ことのうみ祭文化の部 実行委員長(前生徒会長) 三年一組 志田彩花
今年のことのうみ祭は、三年ぶりに文化の部・体育の部の両方を開催することができました。文化の部の準備は、私自身初めての経験だったので失敗することもありましたが、ありがとうございました。その度に支えてくれた生徒会役員や先生方のおかげで文化の部を迎えることができました。ありがとうございました。長崎明誠高校の歴史を再び繋ぐことができとても嬉しかったです。

体育の部

九月十一日(日)、前日の文化の部の興奮冷めやらぬ中、体育の部が行われました。過去二年間はコロナ禍のため、午前中のみ短縮日程で行われましたが、今年度は綱引きや長縄跳び、畳リレー、部活動紹介リレーなど、午後まで実施することができました。中でも個別パフォーマンスでは、各団とも三年生が躍動し、すばらしい演技を見せてくれました。

結果
 ○総合優勝 一団(青)
 ○個別パフォーマンスの部優勝 三団(黄)
 ○パネルの部優勝 三団(黄)

総合優勝 一団(青) 団長

三年一組 谷口獅恩

今年は、3年ぶりに行進などを例年通りに開催することができました。私は人前に立ってまとめるといことが苦手な、団長になったときは不安しかありませんでした。しかし、副団長や仲間のおかげで、無事に体育祭を成功させることができました。目標であった総合優勝を達成することができ、いい思い出ができました。これは例年通りに開催できるようにしてください。本当にありがとうございました。



キャンパス企業見学

十月十二日(水)、一年生がキャンパス企業見学に行きました。本校のキャリア教育の一環で、今年度は長崎外国語大学、いさはやコンピュータカレッジ、ガーデンテラス長崎ホテル、新長崎製作所、大島造船所など、五校四社から関心のある二〜三箇所をそれぞれ訪問しました。生徒たちは、上級学校や企業の方から直接話を伺い施設を見学することで、進路選択の視野を広げることができました。



(大島造船所での様子)

人生の達人セミナー

十月二十日(木)、諫早市在住、日本茶インストラクターの嶋田祐子氏を迎え、「日本茶がくれた宝物」と題して講演が行われました。熱意あるエネルギーな話

ぶりにどんどん引き込まれ、あっという間に時間が過ぎていきました。特に、長崎のプロサッカーチーム、Vファーレン長崎の応援ロードでのボランティアの話、シヤパネットの高田明社長に積極的に働きかけられた話などが印象的でした。生徒にとっていい刺激になった時間でした。



薬物乱用防止教室

十月二十七日(木)、第一薬科大学の香川正太氏を迎え、講話が行われました。若い世代を中心に、大麻を主とした薬物が入り込んできていることなどの説明が行われました。毎年行われる講話ですが、今回も身の引き締まる思いでした。

